

3 大雪対策について (令和4年度～)

大雪対策のポイント

■ポイント 1

「排雪作業の前倒しと強化」（フェーズ毎の対策）

■ポイント 2

「雪堆積場等の増強」

■ポイント 3

「市民・企業との協働の取組み」

ポイント1：排雪作業の前倒しと強化

大雪時には「札幌市緊急除排雪実施本部」を設置し、積雪深や気象、作業の進ちよく状況等のフェーズに応じた対策を実施

- フェーズ1 「運搬排雪の前倒しと強化」
- フェーズ2 「応援等による体制強化」
- フェーズ3 「生活道路の緊急排雪」

ポイント1：排雪作業の前倒しと強化

フェーズ1「運搬排雪の前倒しと強化」

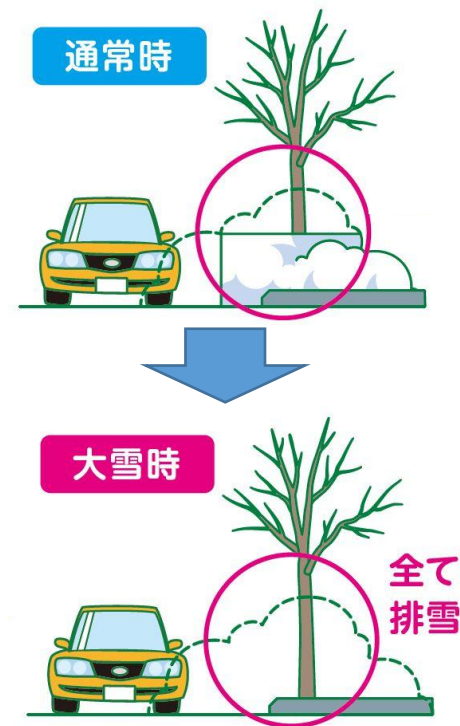
■判断の目安

12月から1月上旬に大雪が見込まれる
(積雪深が50cmに達するなど)

■対応策

- ・ 幹線道路の運搬排雪の前倒し
- ・ 道路脇の雪山を全て排雪

※雪山の一部を残す従来の切込排雪から雪出排雪に変更



ポイント1：排雪作業の前倒しと強化

フェーズ2「応援等による体制強化」

■判断の目安

一部の区でパートナーシップ排雪作業の遅れが見込まれる

■対応策

- ・他区除雪事業者による応援
- ・関係団体等に応援を要請



ポイント１：排雪作業の前倒しと強化

フェーズ３「生活道路の緊急排雪」

■判断の目安

半数以上の区でパートナーシップ排雪作業の遅れが見込まれる

■対応策

- ・ パートナーシップ排雪を取止め
- ・ 札幌市が費用を全て負担して生活道路の緊急排雪を実施
- ・ 他道路管理者等に応援を要請



ポイント 2：雪堆積場等の増強

■事前の対応

- ・ 過去最大搬入量に対応できる雪堆積場容量を確保
- ・ 速やかな緊急用雪堆積場開設に向けた準備



豊平川河川敷地を活用した雪堆積場

【写真：北海道開発局札幌開発建設部提供】

ポイント 2：雪堆積場等の増強

■大雪時の対応

- ・融雪施設の稼働期間を拡大
- ・緊急用雪堆積場の開設
- ・雨水貯留池や未利用公共用地を
小規模雪堆積場・雪置き場として活用
- ・河川敷地雪堆積場の嵩上げ
- ・公園、学校グラウンドへの雪入れ

ポイント3：市民・企業との協働の取組み

■市民との協働

- ・ 平常時から大雪時のリスクやとるべき行動を周知
- ・ 大雪時の不要不急の外出を控えることを呼びかけ

■企業との協働

- ・ 大雪時の時差出勤や出勤抑制への協力の依頼

「札幌市民の皆さまへ大雪時のご協力のお願い」
(札幌市公式YouTube動画)

